



1 明科中『中学校入学説明会：明北小・明南小6年参加』 11月21日（金）

明科中では、6年生児童・保護者が参加して『新入生の中学校入学説明会』が行われました。保護者への説明会と並行して、体育館では、明科中1学年生徒が、明北小・明南小6年生児童に向けて、中学校の学校生活の様子を紹介してくれました。この会を企画・運営した学年代議員が会の進行を行いました。1学年全員で歓迎の歌「コスモス」を披露した後、“A: 明科中全般について B: 学校生活について C: 学習について D: 行事について”の4つのブース（委員会で分担）に分かれ、ポスターセッションが行われました。6年生も4つのグループに分かれて、全てのブースを回りました。



中学生は、6年生が中学校入学への見通しを持って、安心して学校生活を始めてもらえるよう、具体的に且つユーモアも交えながら発表しました。小学生は、クイズに答えたり、質問をしたりして、積極的に参加していました。下記は、ポスターセッション終了後の、小学生・中学生の感想です。

- ・中学校について、不安なことがたくさんあったけど、今日の会で分かってよかった。（小）
- ・部活や生活をしっかり知ることができた。不安がなくなった。ありがとうございました。（小）
- ・最初は、勉強がつまらなそうだったけど、楽しそうに思えた。（小）
- ・勉強が不安なので、来週から始めたい。（小）
- ・発表がよくて、中学校生活が楽しみになってきた。（小）
- ・6年生に説明して、貴重な経験にもなった。緊張することが和らいだので、2・3年になったときにも、緊張がなくなるといいと思った。（中）
- ・6年生が知らないことがあったと思うけど、来年からよろしくお願いします。（中）
- ・うまく伝えられるか心配だったけど、しっかり聞いてくれた。中学校で待っています。（中）
- ・内容を考えるのは大変だったけど、感想や質問コーナーで分かってくれてよかった。（中）

2 明北小『明科北認定こども園職員が明北小全学年を参観』 11月17日(月)



例年、園小連絡会等で、年長担任が卒園した1年生を参観することはありますが、園の先生方が全学年を参観する機会はありませんでした。園の先生方のご希望にも添い、小学校1～6年生が学ぶ様子を参観していただくことができました。

参観後には、園の塚原園長・依田代表と、明北小職員との懇談を行いました。塚原園長からは、「散歩などでいつも学校に寄らせてもらっている。各学年、リラックスシアットホームな感じで学びに向かっていた。職員の姿が、子どもたちに反映されている。焼き芋に呼ばれた際、泣いてしまった子が、“(小学生が)背中をさすってくれた。周りの子が優しかった。”と言っていた。」依田代表からは、「小学校にあがっていく子どもたちは、6年生までの学びをこうやって重ねていくのだと思った。子どもたちが主体的に取り組んでいる。遊びから学びへの接続について理解を深めていきたい。個別の支援を考えていく上で、支援の接続をしっかりしていかなければならない。」等のお話がありました。

小学校職員からは、季節に合う歌を一緒に歌ったり、図書館に来て本に触れてもらったりするのもどうか等の意見が出されました。こども園と小学校が常に身近に感じられるように、イベントだけでなく、日常の生活の中で関われる機会を大切にしていきたいと思います。

3 明北小 児童会交流委員会企画『全校やきいもフェス』 11月11日(火)



点火式⇒イモをアルミホイルで包む(縦割り班)⇒おき火になるまで「渡り鬼」を楽しむ(全校)
⇒イモを投入⇒体育館等で遊ぶ(縦割り班)⇒イモを食べる(縦割り班:来校した園児も一緒に)

『全校で楽しむ企画:やきいもフェス』が、交流委員会の計画で行われました。縦割り班ごと場所を決め、甘くて美味しい焼きイモを食べる子どもたち(園児も)は、笑顔いっぱいでした。保護者ボランティアには、火の番や片付け等でお世話になり、大変助かりました。